

From 4 4つのセクションから

【NPO法人ぱれっと <http://www.npo-palette.or.jp>】

たまり場ぱれっと

<http://www.npo-palette.or.jp/tamariba/>

～たまり場ミーティング 絆
「来年度に向けて」～

1月13日(日)、「たまり場ミーティング 絆」が行なわれました(以下、絆)。絆は、障害者本人が自主的にたまり場の活動を作っていくためのミーティングで毎月1回行なわれています。今年最初の絆では、皆で「来年度はどんな活動をしていきたいか」という話し合いを行ないました。最初は「遊園地に行きたい」「お台場に行きたい」という、余暇プログラムの話を中心でしたが、後半は、「制度について知りたい。自分の職場が今度変わるらしいから」「障害について勉強したい。自分の障害についても理解してほしいし、仲間のことももっと知りたい」「防災について勉強したい。いざという時どうしたらいいか知りたい」「この前駅で杖を持った人が転んでしまって友達と駅員さんと呼びに行った。目の前で事故があった時どうしたらいいか知りたい」という話が皆の中から出てきました。話し合いは白熱し、「こんな時はこうしたらいいんじゃないか」と、皆それぞれ真剣に自分の意見を言い合い、自分達が知りたいことを自分達で学ぶ勉強会を行なっていきたい、という話になりました。今年の絆も楽しみです。(そうき)

おかし屋ぱれっと

<http://www.okashiya-palette.or.jp/>

～無病息災を願ひまして～

おかし屋では、1月11日に鏡びらきを行ないました。その年の健康、発展、開運や家庭円満などの願いを込めてお供えしたお餅を頂く年中行事です。本来は、正月にお供えをしていた鏡餅をお汁粉やお雑煮などにして頂きますが、おかし屋ではボランティアさんから頂いたのし餅を焼いてみんなでいただきました。おかし屋のメンバーからの感想です。お餅大好きな河合さんは「醤油味のお餅がおいしかったです。来年も食べたいです。」作るのを手伝ってくれた扇山さんは「お餅がおいしかったです。自分でも家のお餅を焼いて食べたいです。」年男の小西さんは「醤油味とピザ味、ふたつおいしかったです。次はきなこ餅が食べたいです。」と鏡開きの様子を話してくれました。職員もメンバーが健康で仕事と余暇に充実した一年を過ごせるよう願いを込めお餅を頂きました。(まえかわ)



【今年も仕事頑張ります!】

えびす・ぱれっとホーム ～法人ホームページ内にて公開中～

～料理ボランティアの張さん～

昨秋、カタコトの日本語で、「ぜひやってみたい！」とホームに問い合わせがありました。それが今回、ご紹介する張金輝さんです。中国の瀋陽から料理人を目指して来日。昼は専門学校に通い、深夜のアルバイトで腕を磨く、頑張り屋さんの張さんに感想を伺いました。「私自身が料理する事が好きで今、寿司屋でアルバイトをしています。料理のボランティアをつうじて自分の技術も上手になれると思い、始めました。これからも皆さんが好きな料理を沢山作るように頑張ります。(ここでは)障害者の方たちの生活をもっと理解するようになりました。皆さんが家族のように一緒に暮らしている姿がとても幸せと思いました。調理を始める時、スタッフの方に優しく教えて頂きとても嬉しかったです。今度からはもっと障害者の方達と交流を深めていきたい。」 (なかの)



【照れくさそうに笑う、張さん】

ぱれっとの家 いこっと

<http://ikotto.npo-palette.or.jp>

～いこっとラジオ出演～

12月28日(金)の夜、TBSラジオの番組の取材を受けました。入居者がインタビューを受け、みんなで暮らす感想、共同生活で助かったこと、大変だったこと、工夫したことなどについて話をしました。マイクを向けられてみんな緊張しました。でも、障害の有無に関わらず、コミュニケーションを取りお互いに助け合うことが生活の安心につながるという「いこっと」の取り組みを紹介することができました。

取材の後はTBSラジオの方も誘って、みんなで夕食を食べました。入居者のみんなが料理をして、楽しく話をしている様子からも「いこっと」の暮らしを伝えることができたと思います。意外と入居者の中にはラジオ好きが多く、ラジオのことで盛り上がりました。(とみさわ) ※1月12日(土)の朝の番組の中で5分間ほど紹介されました。



【取材後、みんなで夕食準備】